

スマートマスター資格審査基準

2021年3月改定

シチュエーション	資格要件	知識要件
1.家のインテリジェント化に興味を持つお客様との会話	1)スマートハウスの将来性とメリットについて説明できる。	①“スマート”を求める背景 ②電力システム改革 ③脱化石燃料と再生可能エネルギーの活用促進、エネルギーの蓄積、管理
	2)ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)構築のための構成要件とその推進手順を理解している。	①住宅の省エネルギー化 ②建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律 ③ZEH ④家づくりの基本 ⑤省エネ住宅・エコ住宅のための施工・技術・部材
2.家の性能、リフォームに興味を持つお客様との会話	2)スマートハウス化に向けたビジネスのポイントを理解し、実務のための基礎ができている。	①ZEHづくりで重要なポイント” ②スマート化リフォーム ③その他リフォームに関する基礎知識 ④身近なリフォーム・リノベーション ⑤省エネ住宅を推進する施策・制度
	1)HEMSやスマートメーター等、住まいの省エネ化のための基幹システムの構成や機能について説明できる。	①スマートハウスの中核システム HEMS ②エネルギーの供給を管理する次世代電力系スマートメーター
3.家で使うエネルギーのことに興味をもつお客様との会話	2)太陽光発電や蓄電システムほか主要なエネルギー関連商材について説明できる。	①太陽光発電システム ②住宅用蓄電システム ③燃料電池コージェネレーションシステム ④創蓄連携で広がる用途、サービス ⑤エコキュート ⑥換気設備
	1)IoTやAI、ロボットなどの新たな技術の基礎とそれらがインフラとなって実現される暮らしのサービスなどについて理解している。また、暮らしの安心・安全・快適を実現するための家電製品など各種機器の基礎知識を有している。	①暮らしを取り巻く環境 少子高齢化問題およびそれを解決するIoT、AI、ビッグデータ、5G、ロボットなどの技術 ②スマートハウスでの暮らしで期待される各種サービス ③高齢社会の進展とスマートハウス～期待される生活支援サービス～ ④ホームヘルスケアサービス ・ヘルスケア機器およびそれを活用したヘルスケアサービス ・生活支援ロボットおよび介護支援ロボットの活用 ⑤ホームセキュリティサービス ・ネットワークカメラ ⑥快適生活サービス ・エアコン、空気清浄機、ロボットクリーナー、照明、冷蔵庫、テレビ ⑦モバイルサービスを実現する端末機器と技術 ・スマートフォン、タブレット ⑧共通の技術～通信技術
4.暮らしのサービス及びそれを提供する機器に興味を持つお客様との会話	1)IoTやAI、ロボットなどの新たな技術の基礎とそれらがインフラとなって実現される暮らしのサービスなどについて理解している。また、暮らしの安心・安全・快適を実現するための家電製品など各種機器の基礎知識を有している。	①CSの基本 ②礼儀・マナー・言葉づかい ③販売に関わる各段階におけるCSのポイント (販売前、販売時、販売後、不具合発生時) ④家電業界に関連する基礎的な法規 ⑤建築関連の法規 ⑥エネルギー関連および通信関連の基礎的な法規
5.実際の販売・設置・施工の場面でのお客様との会話	1)スマートハウス構築に関連する上で必要な法規やルールを理解するとともに、お客様に対する説明スキルを身につけている。	